

人権コラム 46 回 「視点を変えてより豊かな生き方を」

今年の梅雨入りは6月上旬から中旬と予想されています。この頃になると田に水が張られ、「水面に景色が映り、朝日や夕日が映えて本当に美しく、いい眺めだなあ」と話をしたら「とんでもない、この時期がきたら本当に忙しくてしんどいのでそんな気になれない」と言われたことを思い出します。

土作り（田起こし、代掻き、あぜ塗り）と苗づくり（播種、育苗）のあと、田植えやその後の水の管理など大変な作業をされる農家の皆さんのご苦勞を考えるととってもなことだと思いつつ同時に、人はその立場（視点）によって随分見え方や感じ方も違うんだなあと感じました。

梅雨のイメージは「うっとうしいから嫌だ」「雨の日は静かで落ち着けるから大好き」「恵みの雨」……と感じ方は人それぞれあると思います。しかし梅雨のイメージは梅雨にあるのではなく、それを感じる人の側にあります。そこで立つ位置（視点）を少し変えると見方や考え方が変わってくるのではないのでしょうか。

生まれてからこれまで私たちは見たり、聞いたり、触れたりしながらさまざまな情報を得てきましたが、それぞれの人達が家庭や社会、仲間、マスコミ、学校等での学習や体験によって無意識の中でイメージが形成されてきています。

したがって、千差万別、形や色が異なるように相手への感じ方は様々であるのは当たり前かもしれません。しかし、そのなかで、相手に対してマイナスイメージが入ってしまうと偏見が生まれ、それが元で差別発言、落書き、など差別行為へと繋がっていく可能性があります。立つ位置（視点）を少し変えると見方、考え方が変わり思いがけない発見もあるのではないのでしょうか。

「下の表の中で、自分に当てはまると思うものをチェックして見てください」

1. わがまま	2. 臆病	3. 怒りっぽい	4. おしゃべり
5. そそっかしい	6. ぶっきらぼう	7. いぼっている	8. おせっかい
9. しつこい	10. 気性が激しい	11. 動きが遅い	12. 暗い、陰気
13. あらっぽい	14. おちょうしもの	15. でしゃばり	16. 融通がきかない

「チェックしたものと同一番号の項目を比較してみましょう」

1. 正直、感情豊か	2. 慎重	3. 責任感が強い	4. 楽しい
5. 行動的	6. 率直、嘘つけない	7. 指導力がある	8. 世話好き
9. 根気がよい	10. 情熱的	11. 落ち着いてる	12. 思慮深い
13. 元気がよい	14. ユーモアがある	15. 前向き	16. まじめ

いかがでしょうか？自分では「短所」と思って自信を無くしたりしているところも、見方を変えれば、「長所」と考えられます。また、相手に対して持っていたマイナスイメージも視点を変えてみるとプラスイメージに変わり、相手の方も受け入れるきっかけになるのではないのでしょうか。

人事異動があって1か月余り、新しい職場に着任された方もそろそろ仕事や人間関係に慣れてきた頃と思いますが、一つの見方や考え方に偏らずにお互いが理解しあえることが働きやすい職場になれるのではと思います。